

番号		工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
第1章山腹工編	10-3-1	山腹線的綠化工 (筋工、柵工等) (木柵工等)	階段延長	-200	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
			階段幅	-100			
			高さ	±100			
	10-3-2	山腹面的綠化工 (吹付工、伏工、植栽工等)	杭根入れ長	-100	植栽本数の測定は、1箇所当たり、20mとする。		
			杭長	設計値以上			
			植栽本数	設計値以上			
			面積	設計値以上			
	10-3-3	山腹水路工 (張芝、土壤水路工等)	法長ℓ	Ø < 5m Ø ≥ 5m	Ø < 5m Ø ≥ 5m	面積は、1工事当たりの総面積とする。 施工面積200m ² につき1箇所以上測定。	
			厚さt	t < 5cm t ≥ 5cm	t < 5cm t ≥ 5cm	施工面積500m ² につき1箇所以上測定。但し、面積500m ² 以下の場合は、1箇所以上測定。 Ø50mm検査孔により測定。	
			植栽本数	設計値以上	植栽本数は、植栽面積1000m ² につき1箇所以上測定。 植栽本数の測定範囲は、1箇所当たり2m×5mとする。		
			弦長(幅)ℓ	±100	施工延長100mにつき1箇所以上測定。		
	10-3	ロープネット工	矢高(深さ)h	-50	施工本数の5% 最小本数3本		岩部用アンカー、 土砂部アンカーともに適用。
			延長L	-200			
			アンカーノット深さ	設計深さ以上			
			アンカーノット方向	地面に垂直に削孔することを標準とし、下向き40度、上向き15度以内			
			ロープ間隔	基準軸 ±200 基準軸以外 +500	施工延長20mにつき1箇所以上測定。 施工面積500m ² 当たり1格子(2m×2m)以上測定。		
第5章自然林造成・改良	10-5-1	植栽工 (綠化工) 大苗 中苗	ロープ延長	基準軸 ~2m ±200 2m~4m ±400 4m~20m ±500 20m~ ±500 基準軸以外 設計値以上	施工面積200m ² につき1箇所以上測定。		測定項目、ロープ間隔の検査基準、施工延長について、全施工箇所の鉛直方向(縦)と水平方向(横)を合計した延長とする。
			本数	設計値以上			
			樹高・枝張	設計値以上			
			目通り幹周	-10			
	10-5-2	植栽工 (綠化工) 小苗	樹高・本数	設計値以上	本数については、施工管理図(管理写真)及び納品書を確認。 樹高、枝張、目通り幹周については、地区別、樹種別、規格別に1本以上測定。		
第5章森林整備	10-5-3	支柱	長さ	-30	本数について、施工管理図(管理写真)及び納品書を確認。 樹高については、地区別、樹種別、規格別に1本以上測定。		
			末口径	-15			
	10-5-4	張芝工 (広場造成)	本数	設計値以上	施工面積200m ² につき1箇所以上測定。		
			樹高	-	施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
			長さ	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
	10-5-5	植栽工(森林整備)	本数	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
	10-5-6	枝落し	高さ	設計値以上	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
	10-5-7	本数調整伐	本数	±200	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		測定項目の材積又は胸高断面積の2本相当について、標準地全体本数の平均材積又は胸高断面積とする。
			測線又は対角線	±1°			
			方角	±1°			
			伐採本数	±2本 +2本			
	10-5-8	雪起し	1標準地	±2本	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
			標準地平均	+2本			
			材積又は胸高断面積	1標準地			
	10-5-9	下刈・つる切り	標準地平均	+2本相当材積	測定は、標準地(以下プロットと言う)による。プロットは、1施工面積2haに1箇所以上測定。1プロットは、10m×10m以上とし、プロットの平均数量を求める。 ※プロット平均は、1施工区毎とする。測線又は対角線及び方位角は、全施工面積2haにつき1箇所以上測定。		
			測線又は対角線	±200			
			方角	±1°			
			位	±1°			
	10-5-10	除伐	測線又は対角線	±200	全施工面積2haに1箇所以上測定。		
	10-5-11	作業歩道(W≤50cm)	方角	±1°	全施工面積2haに1箇所以上測定。		
			位	±1°	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
	10-5-12	作業歩道(W>50cm)	測点間距離	-200	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
	10-5-13	作業車道	幅	-100	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
			本数	-150	施工延長200mにつき1箇所以上測定。		
			林道土工に準ずる				